活動レポート

技術者のミライ研究委員会

文責:技術者のミライ研究委員会 幹事長 木本光則

技術士とのふれあい、学生から社会人への第1歩 「技術士を知ろう! in 北海学園大学3年生編|

1. はじめに

「技術者のミライ研究委員会」(ミライ研)の「技術士を知ろう!」。平成30年度の活動第6弾は、平成20年度より11年連続でお邪魔している北海学園大学の3年生を対象に実施しました。今回も青年技術士交流委員会(青技交)の連携・協力を得て実施しています。

2. 実施概要

開催日時: H30.10.12(金)14:20~16:30

講義内容:技術士資格の説明、制度概要等

技術士・技術士補の仕事内容と役割

(講演 2 編)

土木全般の仕事紹介

座談会「技術士と話そう!」

対 象 者:北海学園大学 社会環境工学科

3年生21名、4年生4名、2年生1名

参加幹事:小澤、西村、平岡、源野、木本(記)

(ミライ研5名)

高橋、仁義、金丸(青技交3名)

写真-1 冒頭の概説を行う西村技術士(幹事)と自身の 進路等を意識して聴講する学生さんたち

3. 技術士資格の説明、制度概要等

学園大 OB でもある西村技術士より、技術士資格の説明として技術士の役割、資格取得方法、持つことのメリット等を説明したほか、社会人になってからの仕事をする上での資格取得の重要性等の説明を行いました。自身の会社での処遇や OB としてのコメント等も交えた説明で、就職活動を目前に控えた3年生にとって、自分の進路等を考えるいい機会になったようです。

4. 技術士の仕事内容と役割

(1)技術士の仕事(高橋技術士)

北海道水産林務部に所属する高橋技術士からは、 主に林業土木を中心とした「公務員の仕事紹介」と題 し、道庁、林務関係の仕事内容、そして公務員にお ける技術士等の資格取得に関するメリット等につい て、事例写真を中心にわかりやすく講演しました。

毎年数多くの公務員受験者がいる北海学園大学で、実際の公務員からの仕事内容の説明、道庁という組織での働き方など生の話は、やはり興味深かったようで、学生たちは熱心に耳を傾けていました。

(2)建設会社の仕事と技術士補(仁義技術士補)

続いて清水建設㈱に所属する仁義技術士補より、 自身の担当してきた現場での仕事と、土木技術者を 目指したきっかけなどを紹介しました。ゼネコンな らではのスケールの大きい仕事で、専門的な話にな りがちなところ、学生たちにも伝わるように、図解 やアニメーション等を加えながら「明かり部」トンネ ル工事の施工サイクルを説明。また、女性技術者と しての働き方の紹介やライフイベント制度の紹介な ど、土木業界の魅力が女子学生たちにも伝わったの ではと思います。

(3) 土木の仕事全般の紹介

講演最後は、筆者より土木の仕事全般を対象に、 2人の講演で紹介しきれなかった様々な土木の仕事 を写真で紹介。他校での説明同様、様々な仕事があ ることを知ってもらい、学生たちが自分の将来を考 える機会になれば、と考えて用意したものですが、 学生さんが自分たちの「ミライ」を考えるきっかけに していただけたようです。

5. 質疑応答と座談会「技術士と話そう!」

他校での実施と同様、講演の最後は質疑応答の時間を設けたほか、講演終了後約30分の時間を取り、より詳しく質疑等を行える座談会「技術士と話そう!」を実施しました。平成27年度より取り組み4回目になった今年は、学園大OBを中心とした参加幹事メンバーの仕事内容等を中心に、全体での懇話形式での開催としました。

講演とは異なる懇話形式としたことで、参加幹事と学生さんとの距離が近くなり、より深く、詳しい話ができた点が、学生さんにもよかったようです。

6. まとめ

学生からの感想には「技術士という資格の重要性を改めて知ることができ、早い段階で取得できる様に努めなければいけないと強く感じました。」「以前から技術士の資格の大切さを知ってはいたが、今日の講演でより取得に向けて努力しようと思った。」等の技術士取得の動機となるようなキーワードが多くありました。この対象学生(3年生)は1年生の際にも「技術士を知ろう!」でお邪魔しているためか、アンケートでは有効回答数25人中10人が「以前から、名前も内容も知っていた」と回答、「今回の講演で初めて知った」は0人でした。また26人中19人が「将来技術士を取得したい」と回答してくれ、このうち9人は「以前から目指している。または検討している。」との回答でした。

このほか、「今回の講演でかなり細かな仕事内容 がリアルに聞けてよかったです。」「女性の技術者の 話を聞いたことで男社会の中で働く事の不安感が少しなくなりました。」といった感想もいただきました。同アンケートでの今回講演の「わかりやすさ」「満足度」は5段階評価でともに4.7、4.6と学生に高評価だったのも一因だったのでは、と考えています。



写真-2 仕事紹介をする高橋技術士(青技交 幹事)



写真-3 仕事紹介する仁義技術士補(青技交 幹事)



写真-4 座談会の様子(全体での懇話形式で実施)